



岩手県立西和賀高等学校

創 立 昭和47年4月1日創立
開校記念日 9月29日

所 在 地 〒029-5503
岩手県和賀郡西和賀町湯田 19-25-2
電話 0197-84-2809 FAX 0197-84-2884

URL <http://www2.iwate-ed.jp/nwg-h/>

交通機関 JR 北上線 ほっとゆだ駅下車 バス 15分

校 長 瀬 川 ひ と み



1 設置学科等

課 程	学 科	コ ー ス 名	設置年度	平成28年度生徒数(12月1日現在)						
				1年		2年		3年		全体
				男	女	男	女	男	女	
全 日 制	普 通 科	普通コース	昭和47年	19	12	5	10	13	15	74
		福祉・情報コース	平成7年	5	7	6	4	13	6	41
		合 計		24	19	11	14	26	21	115

2 本校のめざす生徒像

(1) 校訓 「自主独立の道行かん」

心身を鍛え、愛と智慧を磨き、自主独立の道を歩むべしと謳われている校歌の思想

(2) 教育目標 地域社会の発展に広く貢献できる人材の育成を目指す

(3) 目指す学校像

1 明るく活力のある学校

挨拶、端正な服装・頭髪、規律正しい生活、清掃を率先垂範する人間を育成する学校

2 一人ひとりを大切にする学校

授業を大切にし、部活動を奨励し、職員が一丸になりきめ細やかな指導を行う学校

3 豊かな心を持ち、地域の活性化に寄与する学校

保護者や地域から信頼され、成長を実感できる学校

3 平成29年度の入学者選抜方法について

(1) 推薦入学者選抜（平成29年1月26日実施）

募集定員 普通科・普通コース 4名 普通科・福祉・情報コース 4名 合計 8名

推薦基準	次の1～4の条件を満たした上で、5の条件のいずれかに該当する者 1 本校の教育を受けるに足る能力・適性を持つ者 2 基本的な生活習慣が身に付いている者 3 志願理由が明確かつ適切で、入学後も意欲的な高校生活を送ることが期待される者 4 中学校3年間の欠席日数が原則10日以下の者 5 次のいずれかに該当する者 なお、(1)～(3)は応募資格Aに該当する (1) 中学校において各種大会で活躍し、入学後も本校の運動部または同好会に所属し、活動する意志のある者 (2) 文化・芸術活動、郷土芸能活動において、各種大会や発表会、コンクールで活躍が認められた者 (3) 生徒会活動やボランティア活動を行い、その経験を社会貢献に生かそうとする強い意欲を持つ者	
検査内容	1	面接 個人面接(15分)
	2	作文 提示されたテーマについて、800字以内で自分の考えをまとめる(50分)
選抜方法	1	調査書(120点) 「各教科の学習の記録」 [1・2年の9教科の評定合計(各45点) + 3年の9教科の評定合計の2倍(90点)]を120点に圧縮
	2	実績(80点) 調査書及び志願理由書に記載されている内容
	3	面接(100点)
	4	作文(100点)
	〈合計 400点〉 ※合計点をもとに、総合的に判断して選抜する	
一次選考の有無	無	

(2) 一般入学者選抜（平成29年3月9日実施）

募集定員 普通科・普通コース 40名 普通科・福祉・情報コース 40名 合計 80名

	A選考	B選考	C選考
学力検査：調査書・面接等	5：5	3：7	7：3
各選抜方法の順序と割合	100%		
適性検査、小論文、作文等	実施しない		
面接の配点	60点		

4 特色ある教育活動

(1) 学習活動

普通コースの特色

- ・進学に対応する学力の養成のために、普通教科・科目を履修します。
- ・課外授業・週末課題・添削指導などきめ細やかな学習指導を受けます。
- ・習熟度に応じた授業を受けます。

福祉・情報コースの特色

- ・長寿社会や情報経済社会に対応する生きる力を身に付けます。
- ・情報コースでは、各検定（簿記・ワープロ・情報処理）2級取得を目指します。
- ・福祉コースでは、福祉の基礎・基本的な知識と技術を学び介護職員初任者研修修了を目指します。

(2) 特別活動等

運動部： 硬式野球部 陸上競技部 ボート部 男子卓球部
女子ソフトボール部 女子バレーボール部
バドミントン部

文化部： 吹奏楽部 美術部

主な成績： 陸上競技 H 2 5 東北新人 男子 5000m 競歩 男子やり投げ出場
H 2 6 東北総体 男子 5000m 競歩 男子やり投げ出場
H 2 8 東北総体 男子 800m 出場
ボート H 2 5 東北選抜 女子ダブルスカル4位
H 2 6 東北選抜 女子ダブルスカル出場
H 2 7 東北選抜 女子シングルスカル6位
H 2 8 東北選手権 女子シングルスカル6位
男子シングルスカル 女子クォドルプル出場
H 2 8 東北選抜 男子シングルスカル 女子ダブルスカル 出場
H 2 8 いわて国体 女子クォドルプル7位

(3) ボランティア活動

老人ホーム訪問、「スノーバスターズ」での雪かき作業、100km マラソン、マスターズマラソン、湖水まつり、震災復興ボランティア（釜石）など、ボランティア活動に積極的参加しています。

(4) 進路実績(平成28年3月卒)

就職率 100 % : 管内 6、県内 4、県外 0、公務員 0

進学率 100 % : 国公立大 4、私立大 1、短大 5(公立 2・私立 3)、専門学校 14

(5) 学校生活支援

通学費補助（通学経費により補助をする）

対外活動費補助（各種大会、練習試合等）

副食提供事業補助（副食給食費の一部を補助する）

模試・資格検定料補助（模試・資格検定料金の一部を補助する）

海外派遣研修（オーストラリア 5 名程度） 等

5 諸会費 2016(平成28)年度実績、単位:円

全日制普通科		1年	2年	3年	備考
諸 会 費	学 年 会 費	48,500	35,000	4,000	各種分担金、教材費、校外活動費 等
	諸 会 費 等	60,000	60,000	60,000	生徒会費、PTA 会費、記念事業費、部活動 振興費、教育活動補助費
	実 習 費		～ 6,000	～ 12,000	※科目選択に応じて
		108,500	101,000	112,000	

上記の他に、被服費（制服，上履き，運動着等，女子の場合で約 86,000 円）、教科書・副教材費（1年生の場合で約 25,000 円）が必要です。また、各種検定受験料・部活動等に係る費用については記載しておりません。

6 公立高等学校就学支援金制度に関する県教育委員会からのお知らせ

- (1) 平成 26 年度から県立高校の授業料に高等学校等就学支援金制度が導入されました。
- (2) この制度により、一定の所得未満の家庭の高校生は授業料の納付が不要となりました。
- (3) 一定の所得未満とは、保護者の市町村民税所得割額の合算が 30 万 4200 円未満です。
- (4) 手続き等については、入学手続き関係書類の送付と併せてお知らせする予定ですが、制度について詳しくお知りになりたい方は、下記の文部科学省ホームページ「高等学校等就学支援金制度（新制度）について」をご覧ください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm

【参考】県立高校授業料・通信制受講料

全日制（月額）9,900 円 定時制（月額）2,700 円 通信制（1 単位）190 円

7 校長から一言

西和賀高校は小規模校の良さを活かし、生徒一人ひとりの夢を叶えるきめ細やかな指導を行います。皆さんも学習や部活動、次世代リーダー養成塾や本校独自の海外派遣等の各種研修、様々な生徒会行事で活躍して大きく成長し、国公立大学、医療系大学、就職等の進路目標を達成しましょう。



総合的な学習の時間（1 学年）



西高祭「沢内太鼓」